

平成29年度 多様な主体による連携強化・発展型の消費者教育強化事業の採択について

県が富山県消費者協会に委託している「平成29年度多様な主体による連携強化・発展型の消費者教育強化事業」について、先般、県内の複数の消費者団体・事業者団体、NPO法人等により構成された実行委員会が企画・実施する「若者向け消費者教育強化事業」及び「高齢者向け消費者教育・見守り強化活動」に関する事業を公募し、選考した結果、下記の4事業が採択されました。

※事業名は応募時点のものであり、今後変更の可能性があります。

実行委員会名	構成団体	事業名・事業内容
朝日町消費者被害防止対策連絡会	富山県消費者団体連絡会、富山県生活協同組合、生活協同組合CO・OPとやま、朝日町(住民、子ども課、健康課)、朝日町社会福祉協議会、朝日町民生委員児童委員協議会、朝日町いきいき連合会、黒東自動車、水下新聞店(北日本新聞朝日販売店)、ローソン平柳店、セブンイレブン月山店、泊郵便局、富山第一銀行泊支店、にいかわ信用金庫泊支店、北陸銀行泊支店	「朝日町住民への消費者教育及び見守り活動」実施(年金支給日の声掛け活動、消費者セミナーの開催、高齢者の見守り活動の実施、学習会の開催、)
富山県消費者トラブル防止啓発実行委員会	NPO法人F-site、株式会社ケーブルテレビ富山、県内高等学校	高校生らによる消費者被害防止のための啓発事業実施(注意喚起を呼びかける「詩」を「曲(歌)」にする活動、講習会・意見交換会の開催、アンケートの実施、募集CMの制作・配信)
地域での見守り活動推進実行委員会	生活協同組合CO・OPとやま、富山医療生活協同組合、富山県学校生活協同組合、株式会社フェイス、株式会社流通サービス、とやまアルペン乳業株式会社、有限会社食のコンサルタントブーケ、有限会社レインボー共同サービス、富山市芝園町町内会・長寿会、富山市五福第五壯寿会	消費者教育による地域見守り活動の推進(10団体の連携による地域での学習会、各団体での学習会及び日常業務における見守り活動、小学校での消費トラブル学習会、各団体の取り組みの報告会)
見守りジュニア育成実行委員会	富山県生活協同組合、富山大学生生活協同組合、富山県立大学生生活協同組合、株式会社ダスキン北陸(ヘルスレント富山ステーション、射水ステーション)、大山地域包括支援センター、高陵・下関地域包括支援センター、黒部市地域包括支援センター、藤ノ木・山室中部地域包括支援センター	見守りジュニア育成事業実施(小学生・祖父母・保護者等を対象とした学習会の開催、大学生を対象とした講師養成講座と学習会の開催)